

平成6年6月24日

新しい名刺でよろしく

デザイン名刺を作成

CI推進の一環として

豊島区はこのほど、CI推進事業の具体策の一環として公式デザイン名刺を作成し、業務上名刺を必要とする職員を対象に台紙を配付した。配付された台紙には、標準仕様に基づいて氏名、所属、所在地等を職員各自が印刷し使用する。

今回作成した名刺は、「都電の走る街」「すすきみみずくと雑司が谷界限」「豊島の風」「区の木：そめいよしの」の、いずれも同区のイメージアップや区民等とのコミュニケーションを図れる題材を用いた4種類。名刺表面には各自の氏名、所属、所在地等のほか事業のPR等を印刷できるようになっている。また裏面にはそれぞれのデザインの説明と再生紙を使用している旨が印刷されている。

* * *

同区では平成3年4月、公募された職員で構成されたCI検討チームを設置。同チームは、昨年3月に最終報告として「もっと愛される豊島区をつくるために」を提出した。同年6月には、CI推進委員会を設置し同区のイメージアップ活動を展開している。また同年7月には、推進委員会内に名刺検討部会と服装・名札検討部会を設置し、具体的な検討を行ってきた。今回作成したデザイン名刺は、①区のイメージアップの効果度の高いものであること、②区民等のコミュニケーションの図れる題材であること、③使用する職員の支持を得られるものであること、④具体的実現可能なものであることを基準に、名刺検討部会が専門家によって作成されたデザイン案25点について検討を行い、今年3月に11点の候補作品を選定。4月には全職員参加による投票を実施した。その結果今回の4点が同区の公式デザイン名刺となった。業務上名刺を必要とする職員は、この4点から任意の1点を選択する。氏名、所属、所在地等は文字指定等を行った標準仕様により職員各自が印刷し使用する。

詳細 文化国際担当課CI担当